

## 価値創造を実現するCKDの基盤

当社は、自動化技術や流体制御技術に基づく製品開発を通じて社会課題の解決に取り組み、社会に価値を提供するとともに、持続的発展と企業価値の向上を目指しています。

### 人的資本

日本から海外拠点への  
トレーニー派遣

累計**50**名

(2020年9月30日現在)

海外拠点から日本への  
トレーニー派遣

累計**19**名

(2020年9月30日現在)

外国人従業員数

**1,896**名

(2020年9月30日現在)

今後、グローバル化が一層進む中で、企業の競争力を高め価値創造を実現するためには、多様な人材を受け入れ、それぞれの能力を発揮させつつ、組織としてのパフォーマンスを最大化するための人材戦略が不可欠となります。

価値創造実現の中核となるグローバル人材・ナショナルスタッフの育成を推進する「海外トレーニー制度」や、一人ひとりの活躍を促進する「ダイバーシティ推進」、技術・技能の専門教育による「人材高度化」に取り組んでいます。



### 製造資本

国内



国内の主要工場として、愛知県の3工場(小牧市、春日井市、犬山市)、三重県の1工場(四日市市)に加え、2018年度に、中長期で需要拡大が見込める半導体市場への生産強化と東海地区で生産している製品のBCP(事業継続計画)推進のため、新たに東北工場(宮城県黒川郡大衡村)を設立しています。グループ会社の

海外



CKDシコク精工株式会社(高知県宿毛市)、CKD日機電装株式会社(千葉県佐倉市)を合わせ、計7拠点で生産しています。

海外は、中国、タイ、韓国、マレーシア、インドネシアの5カ国の生産工場から、製品をタイムリーに供給しています。

## 知的資本

特許保有件数 (2020年3月31日現在)

# 1,480 件

知的財産に関する専門部門を有し、グループ全社の知的財産管理や知財戦略の立案・実現を行い、企業価値のさらなる向上を図っています。知財戦略においては、知財部門と開発・技術部門が緊密に連携を取り、事業戦略に沿ったきめ細かい知財対応を行っています。

また、海外事業の拡大に伴い、事業展開・重点地域に照準を合わせて外国出願を強化し、当社グループの海外生産・海外販売の基盤づくりを行っています。その結果、外国知的財産権の保有件数も年々増加しています。

## 社会関係資本

高い品質と安全性を追求した、さまざまな産業の自動製造装置に組み込まれる各種制御機器や駆動機器、および包装機などの各種自動機械をお客様に提供することにより、お客様のビジネスを通じて社会へさまざまな価値を共創し続けています。

また、世界各国に拠点を設け、国内外に密なネットワークを構築することで、世界のお客様の多様なニーズに応える体制を整えています。これまでに培ったお客様との信頼関係は、当社が安定してビジネスを続けることができるだけでなく、さらに発展していくうえでも重要な財産となっています。

## 自然資本

### 環境負荷低減型商品の開発

当社は、より環境レベルの高い商品を生み出すために、開発企画段階より意識的に環境レベル目標を組み込むことが必要と考え、当社独自の「環境適合評価

表\*」を用い、環境負荷低減型商品の開発に取り組んでいます。

\* 環境適合評価表：「顧客環境」と「社内環境」の両面からそれぞれ、「省エネ」「省資源」「廃棄物」「環境汚染」の4つの環境負荷項目について、環境レベルを評価するもの。

#### 自動機械装置



薬品用包装機  
FBPシリーズ



食品用包装機 CFFシリーズ



三次元はんだ印刷検査機  
VP9000

#### 機器商品



カルマン渦式水流流量センサ  
フルレックス  
WFK2シリーズ  
(IO-Link対応)

小形流量センサ ラビフロー  
FSM3シリーズ(樹脂ボディタイプ)



パイロット式3・5ポート弁  
4GRシリーズ